校 報 大船渡市立末崎小学校

ホームページURL http://www.ofunato-school.jp/matsusyo/

学校教育目標

明るく思いやりのある子ども 自分で考えやり抜く子ども 強くたくましい子ども



第42号 R 2. 令和元年度

年度の学校経営反省結果

ご家庭・地域のご理解とご協力の下、子どもたちの健 全育成に向けて取り組んできた令和元年度も残り僅かと なってきました。来年度以降も末崎小学校の教育を一層 充実させていくために、教職員一同で、昨年12月に実 施した子どもたち、保護者の皆様へのアンケート結果も 参考にしながらこれまでの教育活動を振り返りました。

今年度当初に配付した「まなびフェスト(学校や家庭 で、目標達成のために重点的に取り組む内容を示したも の)」に沿って、令和元年度の学校経営に係る評価結果を お知らせいたします。

様々な取組みに対して「4点満点(最高点『4』)」で回答 していただいたものの平均を評点として見ていきました。評 点3.0以上だと及第点という見方です。また、肯定的回答 (プラスの評価)の割合も参考材料として見ていきました。

平成31年度・令和元年度 大船渡市立末崎小学校 まなびフェスト



めざす子どもの姿(学校教育目標)

[明るく思いやりのある子ども][自分で考えやり抜く子ども][強くたくましい子ども

自分と他人のよさが分かり、感謝の気持ちを進んで伝え、助け合おうとする子 はいました 日標達成に向けて努力しまける子 健康づくり・体力づくり に関心をもち、ねばり強く 主体的に取り組む子 続ける子 取組 取組 * 自己評価や相互評価の場 やペアやグルーブなどで学 び合う場、聴き合う場を進ん で取り入れます。 ★ わかりやすい授業になるよう、指導法の改善に努めます。 ★ 生命の大切さに関する 指導を一層充実させます。 新学習指導要領実施に向け 英語科の指導法について研修 を深めます。 使康への関心と意識を 高められるよう指導を工 夫します。(特に歯科指導 の充実を図ります。) ★ 郷土学習を一層充実させます。 ※ いわての復興教育スクール指定 学びを支える力を高められ るよう指導を徹底します。 ・ 体力・運動能力の向上に 向けて、指導を工夫しま す。(個々の運動習慣につ いて振り返りながら) ★ 道徳の指導を充実させる とともに、日常的なボランティア活動に取り組ませます。 乗しく安心して学習に取り 組むことができるよう、学級 づくりを充実させます。 日標(評価) 目標(評価) 日標(評価) 平日のゲーム時間の減少《1時間未満の子70%以上》 → 授業に関する様々な意識の 向上 ◆ 自己肯定感、他者肯定感へ の意識《90%以上》 ◆ 県・全国学カテスト 《県比・ 全国比 1 0 0 %以上》 ◆ 体力テスト《C 以上の子 80%以上、落ち込みの見 られる種目の向上》 ◆ CRT 学力検査《昨年度より 向上》 ● 家庭学習の開始時刻と終了 時刻を決め、確実に習慣になるよう取り租ませてください。 ● 大人からでも進んであい さつをしたり感謝の言葉を 話したりしてください。 ● 様々な場面を想定して、 避難場所を決めておいて ください。 ●「早寝・早起き・朝ご飯」 に取り組みましょう。 • 週末には、家での読書に集 中して取り組ませてくださ け、家の中での会話を増やし ● 日常的に体を動かす活動に取り組ませてください。(特に徒歩通学へのご協力をお願いします。) ましょう。 家庭学習に集中して取り組むことができる環境づくり (ノーテレビ)と励ましをお願いします。 ● PTAや地域の行事には、 できるだけ参加させましょう。 テレビやゲームの時間の約 東を決め、必ず守らせてくだ さい 家庭で手伝いや仕事をさせましょう。

「明るく思いやりのある子ども(自分と他人のよさが 分かり、感謝の気持ちを進んで伝え、助け合おうとする子)」の育成にかかわって

目標 子どもたちへのアンケートで「自己肯定感、他者肯定感に関する設問の肯定的評価90%以上」

設問1「自分にはよいところがあると思うか」

プ 肯定的評価を回答した子 87% **あと一歩**

設問2「先生や友だちはあなたのよいところを認めてくれるか」

プ 肯定的評価を回答した子 90% 目標達成

目標 子どもたちへのアンケートで「いじめ根絶への意識、助け合いの意識に関する設問の肯定的評価100%」

設問3「いじめはいけないことだと思うか」

肯定的評価を回答した子 97% あと一歩

設問4「困っている人がいたら進んで助けようとするか」

肯定的評価を回答した子 97% あと一歩

全体的には、高く良好な数値であったことと、日常の子どもたちが明るく素直に活動していることから、 本校の目指す「明るく思いやりのある子」に育ってきていると判断しています。ただ昨年度と比較すると若 干、子どもたち自身の自己肯定感をもつ子の割合が減ってきていることが気にかかります。職員間では、も っと認め合いの場を意図的・計画的に仕組んでいく必要があることを話し合いました。

【目標達成に向けて行った学校の取組み】

- ① 自己評価や相互評価の場やペアやグループなどで学習する場を進んで取り入れます。〔評点3.0〕
- ② 郷土学習を充実させます。〔評点3.4〕
- ③ 道徳の指導を充実させるとともに、日常的なボランティア活動に取り組ませます。〔評点3.4〕

【目標達成に向けて家庭にお願いした取組み】

- ① 大人からでも進んであいさつをしたり感謝の言葉を話したりすること [評点3.5]
- ② 子どもたちの話に耳を傾け、家の中での会話を増やすこと〔評点3.5〕
- ③ PTAや地域行事にできるだけ参加させること〔評点3.5〕
- ④ 家庭で仕事や手伝いをさせること〔評点3.2〕

学校、家庭、ともに十分な取组み が行われていました。昨年度と同様に 「仕事や手伝い(家庭)」について は、今後さらに力を入れていきたいとこ ろです。

「自分で考えやり抜く子ども(基礎・基本の内容を習得し、目標をもって学習する子)」の育成にかかわって

目標 授業に関する様々な意識の向上「県平均より良い数値になること」

設問1 「授業中の話し合いで自分の考えを深めているか」

設問2「1日の家庭学習時間はどれくらいか」

設問3「授業で分からないことがあったときどうしているか」 🍞 何らかの解決を目指している子 95% (県比+12) **目標達成**

設問4「国語の勉強は好きか」

設問5「算数の勉強は好きか」

設問6「授業では、めあて・課題が示されているか」

設問7「授業では、振り返る活動をしているか」

設問8「国語の授業の内容がよく分かるか」

設問9「算数の授業の内容がよく分かるか」

設問10「読書は好きか」

設問11「図書室や図書館にどのくらい行くか」

プ 肯定的評価を回答した子 83% (県比-1) **あと一歩**

1 時間以上と回答した子 67% (県比-2) **あと一歩**

プ 肯定的評価を回答した子 76% (県比+12) **目標達成** プ 肯定的評価を回答した子 79% (県比+14) **目標達成**

プ 肯定的評価を回答した子 98% (県データ無しだが「**良好**」)

プ 肯定的評価を回答した子 93% 県データ無しだが「**良好」**)

肯定的評価を回答した子 93% (県比+5) 目標達成

プ 肯定的評価を回答した子 89% (県比+4) **目標達成** プ 肯定的評価を回答した子 83% 県データ無しだが「**良好」**)

プ 週3~4回以上と回答した子 57%(県データ無しだが「今ーつ」)

目標 諸学力テストの正答率「全国(県)比100%以上」

全国学力・学習状況調査

♪ 国語…目標試 算数…今後に期待

岩手県学習定着度状況調査

☞ 国語、算数、社会、理科…今後に期待

CRT学力検査 /字 一部学年は全国比を超えて良好な状況にありますが、ほとんどの学年で全国平均並みか、そ れよりも若干低い状況です。

子どもたちへの意識調査の結果と日常の学習の様子は素晴らしいと言えますが、諸検査においてもさら に良い結果に結び付けられるよう、「①授業のあり方②家庭学習のさせ方 ③読書の質の高め方」について は一層の努力をしていかなければなりません。特に読書については、平日の読書習慣形成が必要です。

【目標達成に向けて行った学校の取組み】

- ① わかりやすい授業になるよう、指導法の改善に努めます。〔評点3.3〕
- ② 学びを支える力を高められるよう指導を徹底します。〔評点3.3〕
- ③ 楽しく安心して学習に取り組むことができるよう、学級づくりを充実させます。〔評点3.3〕

【目標達成に向けて家庭にお願いした取組み】

- ① 家庭学習の開始時刻と終了時刻を決め、確実に習慣化すること〔評点2.9〕
- ② 週末には、家での読書に集中して取り組ませること〔評点2.6〕
- ③ 集中して学習できる環境づくりを行い、励まして接すること〔評点3.0〕
- ④ テレビやゲームの時間を決め守らせること〔評点2.9〕

素直に学習に取り组 む末小の子どもたちで すが、正しく読み取る カ、最後まであきらめ ずに落ち着いて考える 力の向上が課題です。

ゲームや動画の視聴時間が長過ぎ ること、家庭内での学習環境づくりが **引き続き課題になっています。**

「強くたくましい子ども(心身の健康に関心をもち、進んで体力づくりに励む子)」の育成にかかわって

目標 平日のゲーム時間を減少させること「1時間未満の子70%以上」

~ 約半数の子は、ゲームや動画へ

設問1「ゲームは1日にどのくらいするか」 🕝 1時間未満と回答した子 50% イマイチ! の依存が強く心配な状況です。

目標 体力の向上「体力テスト『C以上の子』80%以上」「体力テスト『落ち込みの見られる種目の向上』」 5段階でC以上(A, B, C)の子の割合 今年度、県や全国と比較して落ち込みが顕著だった内容 … 長座体前屈、シャトルラン (持久走)

※ 来年度は歩数計をさらに有効活用し運動量を意識した暮らしをすること、なわとび運動を通年で行わせることなどを 教職員間で話し合いました。

【目標達成に向けて行った学校の取組み】

- ① 生命の大切さに関する指導を充実させます。〔評点3.2〕
- ② 健康への関心と意識を高められるよう指導を工夫します。〔評点3.4〕
- ③ 体力、運動能力の向上に向けて指導を工夫します。〔評点3.2〕

【目標達成に向けて家庭にお願いした取組み】

- ① 様々な場面を想定し、避難場所を決めておくこと〔評点2.7〕
- ②「早寝・早起き・朝ごはん」への取組み〔評点3.4〕
- ③ 日常的に体を動かすこと(特に徒歩通学を)「評点3.4]
- ④ 歯磨きやデンタルフロスなどの取組み〔評点3.3〕

「いざ」というときの避難場所を決めておく ことも大変重要です。ご理解とご協力を お願います。

健康・体力の向上に向けては、引き続 きねばり強く指導していくことを職員間で 確認しました。日頃のご家庭でのご協力 (より良い生活習慣づくり、日常的に運動 する機会の保障)にも感謝申し上げます。